

第 77 回九都県市首脳会議 首脳会議で提案された諸問題等についての検討状況の概要

1 防災・危機管理対策についての検討状況

(1) 地震防災・危機管理対策について

報告書 1 ページ

<p>検討の成果</p>	<p>台風対応の検証結果等を踏まえ、プッシュ型支援を柔軟に行うなど、被害状況に応じた支援をより効果的に行うために、協定及び実施細目等の見直しを進めた。</p>
<p>今後の取組 (案)</p>	<p>災害時の相互応援をより効果的に行うために、受援応援に関する手順等の必要な見直し・検証等を進めるなど、引き続き、災害対応能力の向上を図る。</p>

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応について

報告書 1 ページ

<p>検討の成果</p>	<p>新型コロナウイルス感染症患者の各都県市における発生等の状況や、各都県市で独自に取り組んだ対応策等について情報共有を行った。 また、九都県市首脳によるテレビ会議を開催し、感染症の拡大防止に向けた住民へのメッセージをとりまとめた。</p>
<p>今後の取組 (案)</p>	<p>これまでの対応について検証するとともに、感染拡大の防止、医療提供体制の整備等に向けた課題を共有し、各都県市の対応に活用していく。</p>

2 首脳会議で提案された諸問題についての検討状況

① 九都県市首脳会議の研究会活動を終え、新たな取組に移行するもの

(1) ホームレスとなるおそれのある人の自立支援に向けた取組について

〔平成31年4月～令和2年5月〕 報告書 2ページ

検討の成果	ホームレスとなるおそれのある人の自立支援に向けた効果的な施策やその周知方法等について意見交換を行い、取りまとめるとともに、国への要望事項について検討を行った。
今後の取組 (案)	ホームレスとなるおそれのある人の自立支援について所要の措置を講じるよう国へ要望するとともに、引き続き各都県市において取組を進めながら、必要に応じて九都県市で情報共有を行うなど、連携を図っていく。

(2) A I 等新技术を活用した行政のスマート化の推進について

〔平成31年4月～令和2年5月〕 報告書 2ページ

検討の成果	各都県市が進めるA I 等を活用した取組について情報共有を行うとともに、A I 技術の共同化検討やR P A 導入時の課題の整理、R P A 導入モデル業務の共有などを行った。
今後の取組 (案)	引き続き、A I 等新技术の活用について、情報共有や意見交換を行いながら、九都県市で連携した取組を進めていく。

② 今後とも九都県市首脳会議として研究会活動を継続していくもの

(1) 大気環境の改善に向けた対策について

〔平成元年11月～〕 報告書 3ページ

検討の成果	大気環境改善を一層推し進めるため、これまでの自動車排出ガス対策に加え、光化学オキシダント及びPM _{2.5} の低減に向け、原因物質の排出削減等の啓発活動を行った。
今後の取組 (案)	大気中で二次生成され、都県域を越えて移流する光化学オキシダント及びPM _{2.5} の低減に向けた原因物質の削減対策や自動車排出ガス対策について、国に要望する。

(2) 首都圏における水素社会の実現に向けた取組について

〔平成26年5月～〕 報告書 3ページ

検討の成果	水素エネルギーへの理解促進のため、各種普及啓発事業を実施した。また、国が策定した「水素基本戦略」等を踏まえ、水素エネルギー関連事業者とも情報交換を行うとともに、国に要望する内容の検討を行った。
今後の取組 (案)	水素エネルギーへの更なる理解促進のため、引き続き普及啓発事業を実施する。 また、国が策定した「水素基本戦略」等の進捗状況を踏まえ、財政支援等について、国に要望するとともに、水素エネルギー関連事業者等との情報交換を行う。

(3) 風しん撲滅に向けた九都県市共同での取組について

〔平成 26 年 5 月～〕 報告書 3 ページ

検討の成果	従来からの先天性風しん症候群予防の取組に加え、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、国の追加的対策の対象者である風しん抗体保有率の低い世代の男性に対する感染拡大防止等の啓発を着実に進める必要があるため、その内容を記載したチラシ等の作成について検討を行った。
今後の取組 (案)	風しん撲滅に向けて、先天性風しん症候群の周知や「風しんの追加的対策」の対象者である風しん抗体保有率の低い世代の男性に対する感染拡大防止の取組等を速やかに進めていく。

(4) ヒートアイランド対策について

〔平成 27 年 11 月～〕 報告書 4 ページ

検討の成果	ヒートアイランド対策の啓発強化を目的として、日傘の無料貸出イベントを各都県市の観光施設等で実施したほか、企業・NPO団体等と連携した打ち水イベントを実施し、併せてクールシェアの普及啓発活動も行った。
今後の取組 (案)	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、引き続き、ヒートアイランド対策全般に係る取組を実施・検討していく。

(5) 増加する法律での計画策定の努力義務等への対応について

〔令和元年 11 月～〕 報告書 4 ページ

検討の成果	有識者による勉強会を開催し、意見交換を行うとともに、各都県市の法律による努力義務・できる規定への対応状況について調査を実施した。
今後の取組 (案)	引き続き、真の分権型社会にふさわしい立法プロセスや国と地方の役割分担、計画行政の在り方などについて研究するとともに、九都県市共同での取組等について検討する。

(6) エスカレーターでの事故防止に向けた取組について

〔令和元年11月～〕 報告書 4ページ

検討の成果	取組期間を設けて、鉄道事業者等が行っているキャンペーンへの参加や、声掛け運動の実施、広報紙やデジタルサイネージ等による周知啓発を行うこととした。
今後の取組 (案)	検討会において取組内容を具体化し、九都県市で連携した取組を実施していく。

(7) 高齢者向け住まい・施設における円滑な救急対応等に関する取組について

〔令和元年11月～〕 報告書 4ページ

検討の成果	各都県市の高齢者向け住まい・施設における救急対応等に関する課題や取組を共有するとともに、国への要望内容や九都県市における一体的な取組などについて意見交換を行った。
今後の取組 (案)	引き続き、高齢者向け住まい・施設における円滑な救急対応等について、九都県市が共同で研究するとともに、国への要望活動など、課題の解決を図るための取組を進めていく。